

第 27 表

特別法令違反事件検挙件数・人員

交通関係法令関係は除いてある。46年以前は送致数である。

法 令	昭 和 49 年					昭 和 48 年		昭 和 47 年	
	総 数		本 部	大阪市域内	大阪市域外	総 数		総 数	
	件 数	人 数				件 数	人 数	件 数	人 数
総 数	18 237	16 948	73	7 451	10 713	10 953	10 268	10 035	8 998
軽 犯 罪 法	299	262	-	120	179	136	128	154	176
銃 砲 刀 剣 類 所 持 等 取 締 法	1 928	1 265	20	691	1 217	1 190	802	1 320	876
法 売 春 防 止 法	1 722	851	-	859	863	1 012	568	1 092	714
風 俗 営 業 取 締 法	368	405	-	160	208	329	309	330	344
関 税 法	610	194	11	292	307	253	111	201	78
外 国 為 替 及 び 外 国 貿 易 管 理 法	10	2	2	3	5	-	-	26	2
出 入 国 境 査 査 法	70	58	-	28	41	10	9	27	27
麻 薬 事 取 締 法	8	6	3	1	4	9	6	6	5
覚 醒 剤 取 締 法	1 801	1 228	6	785	1 010	1 562	975	1 028	631
出 入 国 境 査 査 法	371	362	-	179	192	145	142	78	77
入 国 人 物 取 締 法	7 468	7 037	-	3 051	4 417	4 296	4 075	4 221	4 109
出 入 国 境 査 査 法	101	65	22	15	64	43	32	51	38
火 災 防 災 取 締 法	361	31	2	143	216	202	40	258	44
児 童 福 祉 法	117	102	-	52	65	122	114	74	75
職 業 安 定 法	87	92	1	40	46	43	69	54	112
勞 働 基 礎 法	290	71	-	131	159	222	41	109	28
自 動 車 競 技 特 別 法 例	171	523	-	54	117	98	342	120	428
そ の 他 の 防 止 の 為 の 特 別 法 例	2 187	4 135	6	728	1 453	1 114	2 358	687	1 030
迷 惑 の 防 止 の 為 の 特 別 法 例	240	237	-	108	132	122	119	143	159
そ の 他	28	22	-	10	18	28	14	51	37

資 料 大阪府警察本部総務課「警察統計書」

第 28 表

家出人捜索願出件数

本表は大阪府警察本部における捜索願の届出をまとめたものである。

職 業 ・ 年 齢	総 数	家 庭 関 係	学 業 関 係	事 業 関 係	疾 病 関 係	犯 罪 関 係	そ の 他
昭 和 46 年	10 517	4 267	476	1 207	693	62	3 812
47 年	9 849	3 884	377	1 048	732	91	3 717
48 年	10 117	3 819	559	1 049	793	101	3 796
昭 和 49 年	8 961	3 752	555	619	807	78	3 150
就 学 以 前 者	22	-	-	-	1	1	20
小 学 生	323	64	36	-	11	4	208
中 学 生	1 091	259	269	-	7	28	528
高 校 生	819	322	210	-	11	11	265
大 学 生	109	47	14	-	8	-	40
各 種 学 校 生 徒	78	37	18	-	6	-	17
勤 務 者	1 139	576	-	152	64	11	336
勞 働 者	835	317	-	117	50	3	348
そ の 他	1 100	562	-	114	28	7	389
そ の 他	3 445	1 568	8	236	621	13	999
年 齢							
18 歳 未 満	2 656	780	517	81	38	52	1 188
18 歳 以 上 20 歳 未 満	751	348	29	72	20	4	278
20 歳 以 上 60 歳 未 満	4 956	2 538	9	455	596	21	1 337
60 歳 以 上	598	86	-	11	153	1	347

資 料 大阪府警察本部総務課「警察統計書」

第 24 章  
災害および事故

## 第24章 災害および事故

### 水稲被害

昭和49年の水稲被害面積は16,800ha 被害量7,200t 又被害率は15.8%とほぼ昨年並である。本年の水稲被害の特色は病害が前年の1,620tから2,620t(61.7%増)と著しく増加している。又逆に風水害は前年の1,280tから650t(49.2%減)干冷害は前年425tから114t(73.2%減)とそれぞれ減少している。全体的には、被害面積で対前年比8.2%、1,500haの減少、被害量では対前年比3.2%、220tの増加である。

### 交通事故

昭和49年中の本府内における交通事故(人身事故)は発生件数3万2,389件、死者数514人、傷者数4万2,959人を記録した。これは全国の交通事故発生件数(49万452件)の6.6%、死者数(1万1,432人)の4.5%、傷者数(65万1,420人)の6.6%となり東京郡について全国第2位となっている。

つぎに48年中に比べると発生件数で-6,236件(16.1%減)、死者数で-163人(24.1%減)、傷者数で-9,378人(17.9%減)となっており、発生件数および傷者数は昭和45年以降5年連続、死者数については昭和48年から2年連続していずれも減少を示した。特に死者数514人は昭和31年の500人以来18年ぶりの最少死者数を記録した。

事故発生件数を主要原因者となった第一当事者別にみると、車両等が2万9,094件(件数構成比89.8%)で圧倒的に多く、車種別では普通乗用1万1,787件(同36.4%)、普通貨物7,925件(同24.5%)、軽四輪貨物2,049件(同6.3%)、軽四輪乗用1,544件(同4.8%)、特定大型(大型を含む)貨物784(同2.4%)の順となっているが、「普通乗用」・「普通貨物」で1万9,712件となり全体の60.9%を占めている。

また、自動車以外では歩行者3,295件(同10.2%)、原動機付自転車(1種、2種計)1,389件(同4.3%)、自転車1,434件(同4.4%)となっている。

事故発生形態を法令違反別にみると車両関係(2万9,094件)では、安全運転義務違反36.7%、車間距離不保持6.3%、徐行違反6.3%、右折違反6.2%、ハンドル等の操作不確実、信号無視などの順になっている。歩行者関係(3,295件)については、「とび出し」2,046件(同62.0%)と例年最も多く、ついで「車の直前直後の横断」、「信号無視」、「横断禁止場所の横断」などの順になっている。

一方歩行者の事故は、発生件数8,966件で全事故に対する件数構成比は27.7%、死者数234人(同45.5%)、傷者数9,191人(同21.4%)となっており、昭和43年以降、件数・死者数・傷者数は下降線をえがいている。

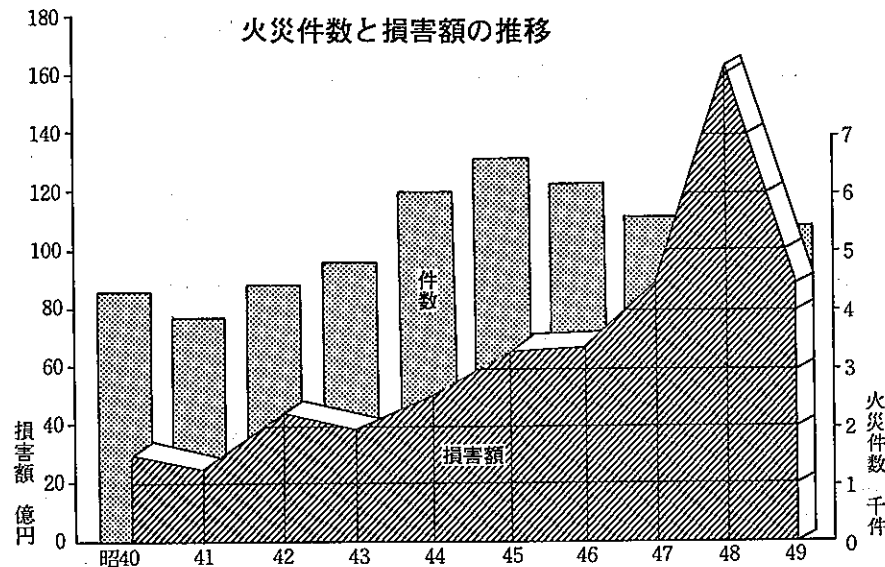
### 火災

昭和49年度中本府内の火災件数は、5,353件で、前年度の件数(6,258件)を905件(14.5%)下回った。損害額では、87億2,341万円(前年比46.1%減)、死傷者では、824人(うち死者90人)で、昨年より291人減になった。1日平均にすると、約14.7件の火災が起き、約2,390万円損害し、約2.3人の死傷者が出ていることになる。

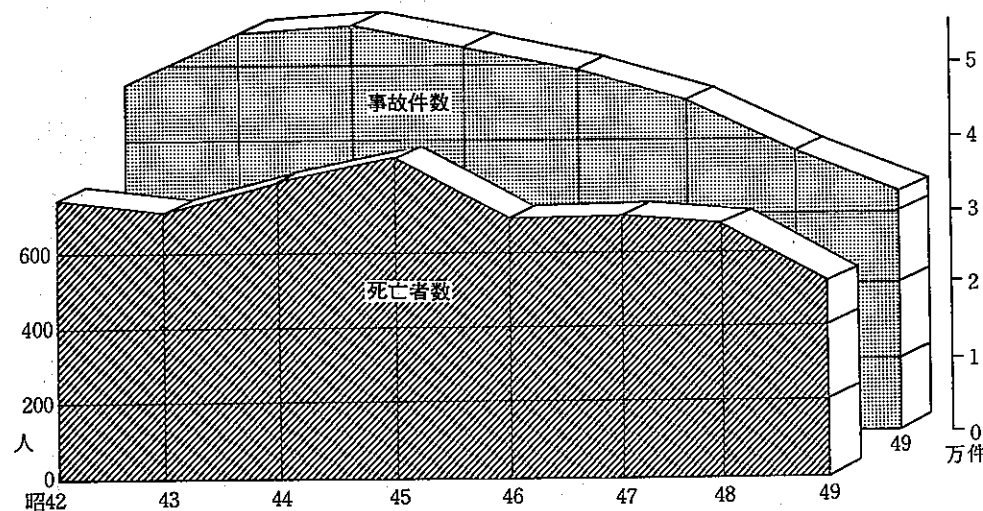
市町村別にみると、大阪市の1,996件(件数構成比37.3%)がトップで、堺市576件(同10.8%)、豊中市305件(同5.7%)、東大阪市279件(同5.2%)の順になっている。

月別では、1月699件(同13.1%)が最も多く、最少月の9月286件(同5.3%)の約2.4倍になっている。

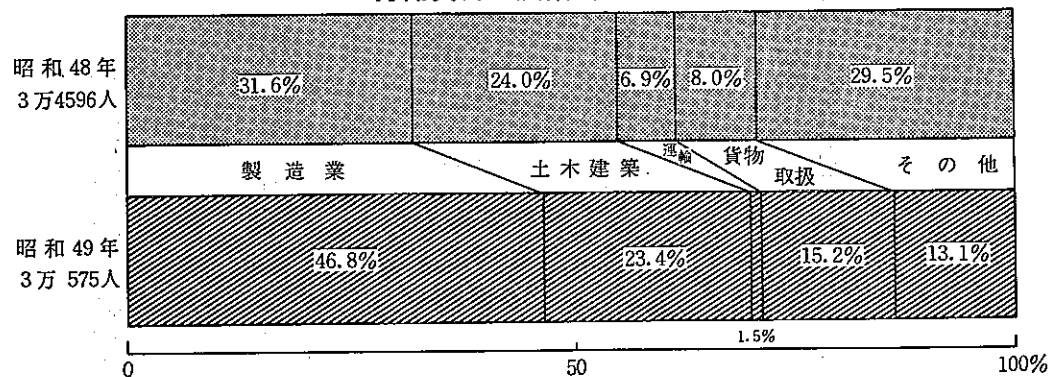
火元用途別にみると、火種の2,482件が最も多く、前年度3,035件より18.2%減、次いで、ガス・油類関係1,417件(13.7%減)、電気関係556件(14.1%減)となり、火種の内では、たばこ・マッチ1,914件(17.0%減)、裸火420件(25.9%減)の減少が著しい。



### 交通事故件数と死亡者数の推移



### 労働災害の産業別死傷者の割合



第 1 表

農 業

(1) 水 稻 被 害 面 積

数値の合致しないものはラウンドしたためである。

年 次	総 数		
	被 害 面 積 ha	被 害 量 t	被 害 率 %
昭 和 45 年	26 400	9 230	15.3
46 年	28 500	10 600	19.8
47 年	22 300	6 920	14.0
48 年	18 300	6 980	15.3
昭 和 49 年	16 800	7 200	15.8

資 料 近畿農政局大阪統計情報事務所調

(2) 府 県 別 主 要 農

この表は、主要農作物についての収穫期における定期調査の結果である。被害種類はおもなものを掲げた。

府 県 別	水		陸		稲	
	面 積 ha	被 害 量 t	面 積 ha	被 害 量 t	面 積 ha	被 害 量 t
昭 和 48 年	2 886 000	805 600	307 600	117 500	242 900	186 000
北 海 道	17 600	5 890	2 290	1 590	4 506	2 700
青 森 県	53 590	31 228	6 081	5 542	9 404	6 509
岩 手 県	39 850	19 339	2 880	1 616	14 929	12 013
宮 城 県	67 060	33 940	6 525	3 723	15 067	13 170
秋 田 県	96 592	36 204	14 220	8 824	21 201	12 178
山 形 県	85 727	43 051	18 307	9 872	21 151	19 124
福 島 県	76 120	24 380	5 052	2 237	10 160	7 358
茨 城 県	103 900	64 000	20 564	8 912	29 720	33 190
栃 木 県	107 400	46 500	17 478	9 972	10 950	13 770
群 馬 県	41 570	9 720	5 401	1 619	2 434	2 363
埼 玉 県	73 080	14 090	3 121	690	3 990	2 970
京 都 府	29 322	17 370	11 037	7 443	4 776	4 599
神 奈 川 県	1 258	383	28	7	332	269
東 京 府	7 069	957	875	186	533	337
新 潟 県	144 783	22 417	31 600	4 200	12 915	4 397
富 山 県	28 203	7 683	7 460	2 960	970	853
石 川 県	18 500	5 070	1 090	361	4 670	3 740
福 井 県	34 000	7 150	3 490	705	2 200	1 710
山 梨 県	6 325	2 512	1 174	713	267	228
長 野 県	75 719	11 111	6 240	1 440	2 297	1 318
山 崎 県	74 414	12 832	7 181	2 355	915	318
岐 阜 県	35 768	4 930	1 035	124	86	14
愛 知 県	78 627	10 476	6 303	1 883	1 205	355
重 慶 県	101 589	16 404	11 329	2 384	3 678	1 445
徳 島 県	64 605	14 300	1 011	331	2 923	1 900
香 川 県	25 900	5 340	2 090	682	1 290	709
高 松 県	18 300	6 980	4 010	1 280	626	425
大 分 県	123 001	28 600	14 900	5 980	6 669	4 610
熊 本 県	36 210	14 502	1 471	858	3 353	2 951
和 歌 山 県	48 800	11 500	2 970	899	1 700	999
鳥 取 県	15 727	4 306	1 220	380	2 063	2 082
島 根 県	43 901	16 200	3 500	553	10 501	10 200
山 西 県	125 535	19 110	11 601	3 460	3 457	1 564
徳 島 県	53 304	11 901	3 670	852	8 030	4 174
香 川 県	36 000	12 200	3 380	1 200	6 500	3 310
高 松 県	43 913	9 377	3 660	1 400	714	376
高 松 県	63 800	18 000	11 700	4 650	3 640	2 210
高 松 県	75 717	13 604	7 031	1 840	191	60
高 松 県	49 702	14 700	3 751	1 600	1 353	548
高 松 県	118 203	19 600	9 760	3 040	553	181
高 松 県	81 802	17 400	2 890	739	461	171
高 松 県	27 838	8 550	2 210	530	2 202	1 317
高 松 県	118 270	35 009	3 793	811	4 263	2 053
高 松 県	54 840	15 907	11 580	4 565	1 099	616
高 松 県	107 970	26 853	4 520	1 129	1 452	405
高 松 県	154 620	34 030	6 160	1 293	1 568	297

資 料 総理府統計局「日本統計年鑑」

被 害  
お よ び 被 害 量

風 水 害	干 冷 害	病 害	虫 害	そ の 他
1 080	-	1 300	6 690	159
1 540	4 580	2 610	1 640	215
2 780	48	1 800	2 050	235
1 280	425	1 620	3 270	375
650	114	2 620	3 560	258

作 物 被 害 状 況

病 虫 害	麦 類 (小 麦 大 麦 裸 麦)			
	面 積 ha	被 害 量 t	面 積 ha	被 害 量 t
2 216 000	464 500	189 000	90 700	22 900
5 970	570	5 515	6 934	1 590
15 835	7 871	299	107	-
20 329	5 346	1 625	515	131
44 135	16 282	892	397	115
60 171	14 572	44	27	-
44 064	13 630	6	1	-
58 757	14 212	3 288	784	409
52 495	20 819	16 939	9 605	1 264
73 430	21 664	21 057	9 047	1 906
29 278	5 094	9 373	3 990	2 209
60 504	9 780	10 850	3 268	1 574
12 697	4 588	2 948	1 664	344
391	36	198	41	-
4 090	294	1 667	393	10
98 268	13 400	38	5	-
18 591	3 550	0	0	-
12 640	943	4	0	-
28 100	4 590	6	0	-
4 216	1 387	533	170	15
54 602	7 180	1 084	127	2
65 869	9 958	329	101	29
34 109	4 726	534	46	-
69 959	7 886	424	88	3
85 296	12 074	880	125	11
59 901	11 630	275	228	7
20 820	3 430	10	3	2
12 480	4 890	0	0	-
99 800	17 190	280	60	38
31 106	10 611	29	1	0
43 100	9 370	33	2	8
12 281	1 820	28	5	0
29 500	4 900	92	22	9
109 916	13 810	1 762	581	199
40 101	6 500	91	12	5
25 200	7 380	619	222	11
39 403	7 472	4 896	1 970	466
48 300	11 110	4 838	1 411	135
66 808	11 560	7 689	1 588	558
44 601	12 580	244	58	40
101 401	15 000	19 093	12 515	445
75 301	14 690	11 752	10 428	359
21 926	5 788	9 968	5 450	2 460
96 275	27 932	16 810	7 601	2 803
41 803	10 488	5 754	1 745	268
101 400	25 005	11 233	4 170	1 861
141 750	30 876	15 028	5 247	3 621

第2表

月別市町村別火災件数

本表は各年中の数字であり、火災発生後各消防署の現場調査により作成した報告書を集計したもので、消防署のな

Table with columns for Year/Month, Fire Type (Total, Building, Forest, etc.), and Losses (Total, Partial, etc.). Rows include years like 昭和45年 and 昭和49年, and various municipalities like 大阪市, 堺市, etc.

資料 大阪府生活環境部消防防災課「大阪府消防統計」

罹災世帯数・金額等

い町村については、当該管轄町村役場から消防救助課に提出された調査票の集計結果である。

Table with columns for Affected Households (Total, Partial, etc.), Amount of Losses (Total, Building, etc.), and Casualties (Dead, Injured). Rows include municipalities like 大阪市, 堺市, etc.

第 3 表

火 元 ・ 用 途

本表は、各年中のもので、火災発生後各消防署で作成された報告書をまとめたものであり、本表分類は、火災報告取扱要領（昭和43

区 分	総 数	電気による発熱体					ガス・油類を燃料とする道具装置				まき・炭を燃料と
		総 数	電熱器関係	電気機器装置関係	電灯・電話配線器具	その他	総 数	都市・プロパンガス関係	油類関係	その他	
昭和 45 年	6 655	742	278	105	264	95	1 412	897	367	148	...
46	6 141	651	257	106	203	85	1 491	983	263	245	...
47	5 623	679	246	190	209	34	1 601	1 206	308	87	159
48	6 258	647	315	159	173	18	1 641	1 267	291	83	165
昭和 49 年	5 353	556	243	146	152	15	1 417	1 127	223	67	116
建物小計	3 679	444	234	123	74	13	1 325	1 092	177	56	90
専用住宅	1 312	106	63	30	10	3	674	603	46	25	50
共同住宅	618	56	37	16	3	-	260	242	13	5	3
複合住宅	82	16	13	-	1	2	12	8	3	1	3
居住農林	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住工業	23	1	-	-	1	-	8	5	1	2	-
居住商業	116	26	17	4	3	2	36	21	14	1	6
居住サービス	331	46	17	16	13	-	123	94	21	8	5
居住その他	70	13	7	5	1	-	17	12	5	-	1
事務所	14	1	1	-	-	-	5	2	1	2	-
店舗	52	8	2	5	1	-	13	8	5	-	1
工場	130	17	2	8	7	-	35	30	4	1	1
倉庫	494	119	48	35	30	6	100	50	45	5	13
車庫	223	12	10	2	-	-	12	5	5	2	5
研究所	22	1	-	-	1	-	1	-	1	-	-
養育舎	6	2	1	-	1	-	2	-	1	1	-
養育舎	9	2	1	-	1	-	4	1	3	-	1
旅館	3	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-
ホテル	23	2	1	-	1	-	4	1	3	-	1
学校	52	4	3	1	-	-	6	3	1	2	-
病院	10	1	-	1	-	-	4	3	1	-	-
遊技場	10	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
浴場	9	1	1	-	-	-	3	-	3	-	-
神社	13	1	1	-	-	-	1	-	-	1	-
特殊その他	22	5	5	-	-	-	2	1	1	-	-
その他	8	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
複合用途	13	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
延焼	11	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
建物以外小計	1 674	112	9	23	78	2	92	35	46	11	26
林野	164	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
車両	367	55	1	5	48	1	42	7	35	-	1
船舶	13	1	-	-	1	-	4	2	2	-	-
航空	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	1 130	55	8	17	29	1	46	26	9	11	25

資料 大阪府生活環境部消防防災課「大阪府消防統計」

別 火 災 件 数

年11月)による。昭和45年~46年中の a) その他はガスもれ、ガソリン、石油類、塗料、溶剤、動植物油、弄火、放火を含む。

・石炭(コークス)する道具装置 炭・たどん・まき関係	火 種 (それ自身発火しているもの)	高温の固体	自然発火や再燃を起しやすい物		危険物品	天 災	a) その他 (不明火を含む)					
			酸化・湿気・油類関係	再燃関係								
224	...	...	649	1 185	53	...	201	8	56	36	21	1 974
127	...	...	568	1 172	40	...	164	4	47	91	22	1 625
145	14	2 440	399	1 860	100	81	124	14	45	52	12	497
148	17	3 035	567	2 307	84	77	132	21	36	68	4	546
111	5	2 482	420	1 914	96	52	100	9	32	32	9	600
85	5	1 255	95	1 085	44	31	77	7	22	14	4	441
49	1	335	36	275	21	3	9	1	13	7	-	117
3	-	248	4	244	-	-	-	1	-	-	2	48
2	1	39	2	37	-	-	-	-	-	-	-	12
-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	10	1	9	-	-	-	-	1	1	-	2
6	-	31	3	27	-	1	2	-	-	-	-	15
5	-	110	5	103	2	-	8	2	-	-	-	37
1	-	28	3	24	1	-	1	-	1	1	-	8
-	-	6	-	5	1	-	1	-	-	-	-	1
1	-	18	-	18	-	-	1	-	-	-	-	11
1	-	46	3	41	-	2	3	-	-	-	-	28
10	3	135	10	94	7	24	49	2	4	2	2	68
5	-	131	21	97	12	1	-	1	3	2	-	57
-	-	15	-	15	-	-	-	-	-	-	-	5
-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	13	-	13	-	-	1	-	-	-	-	2
-	-	33	1	32	-	-	-	-	-	-	-	9
-	-	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	8	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	2
-	-	5	-	5	-	-	-	-	-	-	-	6
-	-	9	-	9	-	-	-	-	-	-	-	6
-	-	6	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	8	-	8	-	-	1	-	-	-	-	3
-	-	9	3	6	-	-	0	-	-	-	-	1
26	-	1 227	325	829	52	21	23	2	10	18	5	159
-	-	141	43	83	13	2	-	-	1	3	-	18
1	-	201	5	183	-	13	15	-	5	5	-	43
-	-	5	-	5	-	-	1	1	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	-	880	277	558	39	6	7	1	4	10	5	97



第5表

交通事故の当事者別発生件数

1) 事故件数は人身事故件数である。2) 第一当事者とは事故の主たる原因者、第二当事者とは事故の従たる原因者である。

区分	総数	第 一										
		乗 用 車				貨 物						
		バス	マイクロバス	普通	軽四輪	特定大型	大型	普通	三輪	軽四輪	軽三輪	
昭和48年	件数(件)	38 625	602	79	13 807	2 082	829	346	10 144	71	2 517	7
	死者(人)	677	3	4	234	25	63	-	151	1	25	-
昭和49年	件数(件)	52 337	830	120	20 491	2 990	1 227	552	13 945	86	3 205	8
	死者(人)	32 389	562	52	11 787	1 544	546	238	7 925	35	2 049	3
乗用車	件数(件)	514	1	-	185	21	35	1	116	1	20	-
	死者(人)	42 959	779	71	17 109	2 181	785	376	10 707	40	2 552	4
貨物車	件数(件)	10 834	44	10	4 288	441	175	92	2 376	9	416	1
	死者(人)	67	-	-	10	3	-	5	-	-	3	-
二輪車	件数(件)	17 437	134	21	7 950	853	316	168	3 988	10	738	1
	死者(人)	5 990	21	7	1 561	188	191	83	1 552	6	219	1
特殊車	件数(件)	78	-	-	27	3	-	-	11	-	2	-
	死者(人)	8 422	42	13	2 551	327	297	142	2 458	9	323	2
路面電車	件数(件)	3 589	12	11	1 474	213	38	14	949	6	306	-
	死者(人)	28	-	-	6	1	3	-	10	-	5	-
道路	件数(件)	4 071	14	12	1 677	243	47	15	1 043	6	331	-
	死者(人)	7	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-
その他	件数(件)	10	-	-	4	-	-	-	3	-	-	-
	死者(人)	8	-	-	5	-	-	-	1	-	1	-
歩行者	件数(件)	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	死者(人)	10	-	-	4	-	-	-	3	-	-	-
単独事故	件数(件)	8	-	-	5	-	-	-	1	-	1	-
	死者(人)	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
その他	件数(件)	10	-	-	4	-	-	-	2	-	3	-
	死者(人)	4 925	50	14	1 880	310	66	26	1 400	10	501	1
歩行者	件数(件)	78	-	-	15	5	9	-	22	1	1	-
	死者(人)	5 181	60	14	1 962	320	61	26	1 461	10	516	1
歩行者	件数(件)	5 671	97	9	2 081	328	68	22	1 493	4	549	-
	死者(人)	173	1	-	78	1	18	1	55	-	5	-
歩行者	件数(件)	5 838	103	10	2 138	341	53	23	1 503	5	561	-
	死者(人)	1 365	338	1	496	64	8	1	152	-	57	-
歩行者	件数(件)	89	-	-	48	8	1	-	13	-	4	-
	死者(人)	1 990	426	1	823	97	11	2	249	-	80	-

資料 大阪府警察本部「交通事故統計」

第6表

歩行者の交通法規違反件数

前表項注参照のこと。

年次	総数	法 規 違 反 別													
		信号無視	左側通行	交差点横断歩道外横断	斜め横断	車の直前直後横断	横断禁止場所横断	幼児のひとり歩き	踏切不注意	めいはい	路上遊戯	路上作業	路上とび出し	車道通行その他	
昭和45年	3 265	216	8	76	16	498	125	36	44	80	55	55	2 046	11	45
46年	3 699	237	2	40	18	663	123	51	42	58	57	57	2 340	7	50
47年	3 899	268	4	64	19	648	145	54	45	74	11	11	2 462	8	52
48年	3 514	293	3	50	13	605	150	41	36	59	61	6	2 139	5	53
昭和49年	3 295	339	7	55	15	507	120	20	31	51	55	8	2 046	8	33

資料 大阪府警察本部「警察統計書」

者別発生件数

当 事 者		当 事 者										歩行者	ひき逃げ不明	
二輪	特 殊	路面電車		トロリーバス		その他の車両			歩行者					
自動二輪	軽二輪	原付二種	原付一種	大型	小型	農耕作業用	電車	バス	列車	自転車	軽車両	歩行者	ひき逃げ不明	
462	180	730	830	14	21	1	-	-	-	-	1 468	9	3 514	912
28	3	14	14	2	2	-	-	-	-	-	25	-	74	9
658	243	857	934	17	19	1	-	-	-	-	1 545	9	3 525	1 075
495	140	615	774	11	11	-	4	-	1	1 434	8	3 295	860	
20	4	15	10	1	-	-	-	-	1	16	-	61	6	
713	180	722	857	10	11	-	4	-	-	1 520	9	3 353	976	
108	33	125	178	3	2	-	-	-	-	678	3	1 664	188	
8	1	2	1	-	-	-	-	-	-	7	-	24	-	
159	40	156	192	3	2	-	-	-	-	707	3	1 714	282	
68	26	71	125	2	-	-	-	-	-	520	2	1 302	45	
5	-	2	6	-	-	-	-	-	-	4	-	17	-	
114	36	78	129	2	-	-	-	-	-	543	2	1 298	56	
24	4	28	30	1	1	-	-	-	-	127	1	277	73	
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	
45	6	44	44	1	1	-	-	-	-	156	1	308	77	
-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
92	21	129	140	-	-	-	1	-	-	25	-	51	208	
-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	3	-	19	1	
127	31	156	163	-	-	-	1	-	-	27	-	32	213	
114	40	198	244	5	8	-	3	-	1	62	2	-	343	
4	1	2	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	4	
137	49	218	268	4	8	-	3	-	-	65	3	-	346	
89	16	63	56	-	-	-	-	-	-	21	-	-	3	
3	2	7	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	
131	18	69	60	-	-	-	-	-	-	21	-	-	2	

第7表

海上事故発生件数

本表は水上警察署管内におけるもので、当署が探知したのみである。

事故別	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
海難事故	昭和46年	8	1	1	1	-	1	1	1	-	1	-	-
	47年	15	2	1	1	-	3	1	2	-	3	1	1
	48年	14	-	4	2	1	1	-	3	1	-	-	1
衝突事故	昭和46年	4	1	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-
	47年	6	-	-	-	-	1	-	1	-	2	1	1
	48年	6	-	-	-	-	-	-	1	-	1	3	1
昭和49年	5	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1	1	

資料 大阪水上警察署交通課調

第 8 表

都 市 別 建

本表は建築動態統計調査規則に基づくもので、災害については市町村長の報告、除却については工事施行者の届出に

Table with columns for city names (e.g., 昭和48年, 大塚, 豊池), disaster types (火災, 風水震災), and metrics (延面積, 損害額, 戸数).

資料 建設省計画局「建築統計年報」

第 9 表

7 大府県および近畿

本表は建築動態統計調査規則に基づくもので10㎡未満の事実は含まれていない。なお( )は木造以外の建築物である。

Table with columns for prefecture names (e.g., 昭和46年, 東神), disaster types (火災), and metrics (延面積, 損害額, 戸数).

資料 建設省計画局「建築統計年報」

築 物 災 害 等

よるものを集計しており、いずれも10㎡未満の事実は含まれない。なお( )は木造以外の建築物である。

Table with columns for disaster types (除却, 居住), building types (建築物), and metrics (延面積, 損害額, 戸数, 評価額).

府 県 別 建 築 物 災 害 状 況 等

Table with columns for prefecture names, disaster types (風水害), and metrics (延面積, 損害額, 戸数, 評価額).



第10表 労働災害死傷者数

本表は労働基準法施行規則様式第26号の1及び2の労働死傷者報告書によつた各年中の数字である。ただし、昭和47年の休業者の数値は、休業8日以上の数値である。

産 業	総 数			死 亡			休 業 4 日 以 上		
	昭和47年	昭和48年	昭和49年	昭和47年	昭和48年	昭和49年	昭和47年	昭和48年	昭和49年
全 産 業	24 250	34 596	30 575	448	359	226	23 802	34 237	30 349
製 造 業	12 201	16 658	14 311	94	98	75	12 107	16 560	14 236
木材、木製品製造業	813	967	858	5	7	4	808	960	854
木製家具装備品製造業									
パルプ紙製造業	906	712	886	7	3	7	899	709	879
化学工業									
鉄鋼業、非鉄金属製造業	5 318	7 470	7 012	30	39	34	5 288	7 431	6 978
金属製品製造業									
一般機械器具製造業	1 409	2 406	2 085	15	7	6	1 394	2 399	2 079
電気機械器具製造業	330	447	401	1	2	1	329	445	400
輸送用機械器具製造業	671	998	1 005	11	15	8	660	983	997
他の製造業	2 754	3 658	2 064	25	25	15	2 729	3 633	2 049
土 石 採 取 業	69	61	30	4	1	3	65	60	27
建 設 業	5 680	8 380	7 113	159	171	96	5 521	8 209	7 017
運 輸 交 通 業	2 366	2 559	449	42	26	4	2 324	2 533	445
貨 物 取 扱 業	1 982	3 320	4 637	20	28	21	1 962	3 292	4 616
港 湾 荷 役 業	1 148	1 843	1 652	12	20	6	1 136	1 823	1 646
林 業	29	32	27	1	-	1	28	32	26
水 産 業	25	12	15	-	-	1	25	12	14
そ の 他	1 898	3 574	3 993	128	35	25	1 770	3 539	3 968

資料 大阪労働基準局安全課調

第11表 都道府県別、火災・交通事故件数、罹災世帯数

本表1)人身事故件数である。  
2)台風、大雨、強風、高潮、地震、津波、大雪などの自然災害による被害状況である。

府 県	1) 火災 件数		2) 交通事故 件数		府 県	1) 火災 件数		2) 交通事故 件数		府 県	1) 火災 件数		2) 交通事故 件数	
	(昭和48年中)	(昭和49年中)	(昭和48年中)	(昭和49年中)		(昭和48年中)	(昭和49年中)	(昭和48年中)	(昭和49年中)		(昭和48年中)	(昭和49年中)	(昭和48年中)	(昭和49年中)
全 国	73 072	490 452	30 023		富 石	463	4 230	-		島 岡	469	2 806	-	
北 海 道	2 934	17 253	1 542		山 川	490	6 431	53		根 山	1 138	10 193	1	
青 森 県	1 040	6 262	4 363		福 山	389	4 172	-		山 口	1 858	17 100	33	
岩 手 県	758	4 652	45		山 長	411	4 569	15		島 口	981	7 116	1	
宮 城 県	1 218	6 946	45		野 野	991	9 217	11		島 口	545	5 131	1	
秋 田 県	1 717	3 766	9		野 野					島 口				
山 形 県	699	3 539	105		野 野	1 584	7 601	5		島 口	792	6 110	6	
福 沢 県	1 216	9 540	19		野 野	2 607	16 990	26		島 口	785	6 714	37	
茨 城 県	1 792	11 850	1		野 野	5 295	22 833	4 956		島 口	523	4 269	49	
栃 木 県	1 496	10 146	133		野 野	1 197	7 049	-		島 口	2 096	30 129	9 697	
群 馬 県	1 311	8 351	4		野 野	566	4 473	-		島 口	342	5 155	65	
埼 玉 県	2 513	19 309	16		野 野	731	16 105	14		島 口	590	6 247	932	
千 葉 県	3 242	13 193	288		野 野	6 257	32 389	750		島 口	573	8 517	8	
東 京 都	10 237	35 868	4 013		野 野	3 686	27 437	15		島 口	547	6 764	641	
神 奈 川 県	3 620	21 613	68		野 野	272	3 353	-		島 口	473	4 196	6	
新 潟 県	1 278	10 568	1 000		野 野	490	6 954	2		島 口	649	7 626	38	
					野 野	372	3 449	3		島 口	839	2 271	1 052	

資料 総理府統計局「日本統計年鑑」、府警本部交通部「交通事故統計」

